

# 私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合  
No.12 2018年10月23日(火)

## 私学助成全国署名運動 中盤へ街へ出て、学費の二重の格差問題、「私学の無償化」を訴えよう!!

私学助成運動は、私学の学費実態、学費格差の制度的カラクリなどを一般の方に知って頂くことが重要です。全国署名もその対話の成果といえます。知ってもらえれば、子どもたちのためにと署名してもらえます。その点からも署名を配布し終えたら、街に出て、イベント会場で、より多くの方に、私学助成制度、「私学の無償化」をめざす運動について知ってもらう取り組みが重要です。新潟の動きが届きました。

### 私学助成すすめる会ニュース

子どもたちが学費を心配せず、学校で学べるように、私学の学費も無償に!

2018年10月17日

新潟県私学の公費助成をすすめる会  
新潟市中央区弁天橋通1-13-13  
Tel. 025-286-7600

# 新発田中央・青陵が街宣実施

## 文化祭で(新発田中央)、地域のお祭りで(青陵)署名コーナー



「健康まつり」で署名コーナーを設置し、来場者に署名協力を呼びかけました。(14日 新潟市内)

七月からとりくみが始まった私学助成署名運動は、いよいよ後半を迎えました。各地域では、街頭での宣伝行動が予定されていますが、一番乗りは新発田中央高校でした。九月二十二日には、新発田中央父母の会支部と新発田中央教職員組合との共同による街宣行動が新発田市のショッピングモールでおこなわれました。また、二十九日開催の「中央祭」では新発田中央父母の会による署名コーナーが設けられ、来場者に署名への協力を呼びかけました。この二つの行動により、署名は一〇七筆集まりました。

青陵でも十四日、青陵父母の会と青陵教職員組合が共同して地域の病院主催の「健康まつり」に参加し、署名コーナーを設けて来場者に呼びかけました。来場者の中には、「子どもは以前私立高校に通っていた。その時の学費負担はたいへんだった。これからの子どもたちのためにも学費負担が減るよう、署名のとりくみを頑張ってほしい」と、署名しながら激励していく人もいました。この日、七十二筆の署名が集まりました。

# 私学のひろば2018

■11月11日(日) 13:30開会

■新潟県教職員組合会館・大会議室

○教育講演会「無関心が生み出すもの」  
藤原ひろのぶ氏

プロフィール

1980年生まれ。4児の父。農業事業者として海外でも活躍。西アフリカに製氷工場を造り、貧困克服のため雇用創出、人材育成を推進。モットーは「失敗を恐れずに挑戦する」。著書に絵本「買い物は投票なんだ」など。



- 父母・卒業生・教職員によるパネルディスカッション
- 高校生パフォーマンス
- 私学助成署名運動終盤セレモニー

関根

青年教職員が街頭に繰り出す  
10月20日、街宣行動を計画